

人に優しい金鉄道を ～K'SEI～ 目指して

京成 新聞



発行日
2013年9月1日
発行者
中村 心胡

京成電鉄では品質向上への取り組みの一環として、駅構内でのバリアフリーを進め、利用者の利便性を高めることを目指しています。約5年前からバリアフリー化が積極的に進められ、点字ブロックや多機能トイレ、スロープ、エレベーターが設置されています。その設備を作るのに船橋市の税金も使われました。京成西船駅では、向いのホームにエレベーターを二回乗る必要があり、長い階段を上ってからの下りがないといけません。エレベーターを設置したら、もう便利になると思います。駅でバリアフリー化されたのは、高齢者や障害のある方のためです。フリー化を進めてほしいです。



(スロープ)



(多機能トイレ)

京成電鉄では、高齢者、身体の不自由な方に対する安全なサービスを提供するために、駅員がサービス介助士として活躍しています。格別、お乗りの際は、お手を伝えます。

サービス介助士さんがある駅のマーク

駅員さんに質問!

Q 仕事は1日何時間ですか?
A. 朝の8時半から次の日の朝8時半くらいまでです。

Q この仕事の主な内容は何ですか?
A. 改札の窓口できっぷの精算の仕事、お客様の案内、ホームでの仕事等です。



駅員の熊谷さん

Q 何でこの仕事を始めたのですか?

A. 電車が好きだからです。

Q この仕事で一番うれしいことは?

A. 忘れ物を見つけて感謝された時です。

ホームでの ながら歩き

近年ゲートを押して係員に知らず、音楽をうせましよう。あ聞きながら、ホームでは電車をのり下り、ホームから降りて歩き、落下する事故が増えています。大変危険なため、歩きながらのり下り、非常通報ボタンを押して係員に知らせよう。



転落発見
すぐボタンを押す

- 1 押上馬車(スカイ線)
- 2 京成高砂馬車
- 3 日暮里馬車



駅別乗降人員 ベスト3

平成二十四年度
の駅別乗降人員ベスト1位は、押上駅です。スカイツリー前駅は、十八万七千七百二十人でした。押上駅といえは、副駅名でもわかるようにスカイツリーが目の前にあります。